

「まちづくり懇談会」意見一覧(本島コミュニティセンター)

番号	意見趣旨	回答趣旨
1	フェリー便の時間について、丸亀行きは午前8時40分の次が午後12時35分しかない。午前10時頃の便を考えていただきたい。	フェリー便の増便は難しいが、時間調整は皆さんの意見がまとまるようであれば船会社と検討していく。
2	笠島地区の県道1号のごみ収集場所が、今年の台風で道が削られ、柵の疑木が沈みかけている。現地を見て早く護岸整備いただきたい。	本島循環線のごみ捨場の下の護岸は、県の災害復旧事業として県が把握しているはずであるが、市からも県に確認する。
3	牛島にはフェリー便がないため、ごみや缶を市から取りにくるのは、2年に1回になっている。牛島にフェリー便を着けていただき、毎年ごみを集めて来て欲しい。	牛島の場合は、今は島で焼却してもらっている。市としても念頭にはあるが、フェリー便との調整等が必要となるため、今すぐという話にはならない。
4	今年の台風で福田地区の水門が壊れ、地区内に水が流れ込んできた。検討いただきたい。	他の地域にも同様の話があるので、あわせて総合的に判断していく。
5	今は民間会社が病人が出たときの救急艇を出しているが、将来的には、安定性等から市のほうで救急艇を出していただきたい。	現在、国の施策等を探しているが、補助金等はない。市単独で実施するのは難しいので、長いスパンで考えさせていただきたい。
6	宮の浜川の水門から下の護岸が崩れており、台風のときの浸水の原因となっているので、護岸の整備をお願いする。	現地を見させていただき、対応を検討する。
7	島には、宿泊施設が全然ない。島の活性化のためにも、宿泊施設の整備を総合計画に入れていただきたい。	島の連携等も含めて、県と一緒に検討していきたい。
8	緊急の際のヘリポートの場所が分かりづらい。分かりやすい場所でヘリポートを1箇所確保していただきたい。	ヘリポートは、本島中学校のグラウンドとなっている。
9	合併による財政事情は、どのようになるのか？	合併前は1市2町ともに厳しい状況であったが、合併により平成17年度予算の編成が可能となり、市民サービスが維持できた。
10	丸亀市の水事情は、どのようになっているのか？	7月初めの豪雨により現在の所は平年並みとなり安定している。
11	本島診療所は、現在山の上にあり、病人にとっては非常に行きにくい場所。既に建築後50年たつて老朽化しているため、移転の際には、平地に建てて欲しい。	箱物建設は難しい状況であるが、総合計画を策定する中で優先順位等を検討していく。
12	丸亀市の中での本島の位置づけは、どのように考えているのか？	市からの提案でその場のしのぎの策を講じても、本当の効果は得られないので、中心市街地と同様に島の人からの発意で活性化策を提案いただきたい。
13	フェリーが老朽化しているので、厳しい状況ではあるが、今から対策を検討いただきたい。	船会社と検討している。
14	本島全体の護岸敷きが低いと思うが、市の考えは？	最近の災害による高潮が、構造設計を上回っているため、県又は市町で高潮検討協議会を設けて、すべての護岸を見直し、国の補助制度が採れるよう国へ働きかけていく。
15	海岸や道路のごみをポラティアで集めた場合、ごみ袋は無料で配布されるのか？	ポラティア袋は、指定ごみ袋とは別の袋で無料で配布される。ただし、海岸や道路は国・県の管理のものもあるため、出るかどうか調整は必要である。
16	福田地区の避難所は、尻浜の集会所になっているが水が入ってきた。もう1箇所避難場所を建てたいが、その時に補助は出るか？	避難場所の建設ということで補助は出ない。自治会の集会所も1地域1箇所をみの補助となる。
17	塩飽勤番所跡や笠島の街並みなど、本島は文化財の多い所であるが、市内に知らない方が多い。もっとPRすべきである。	合併により新市として発足していることもあり、今後より一層周知に努めていきたい。
18	泊の海水浴場の海岸と道路の高さが一緒で、少し強い風が吹くと道路に砂が入る。海岸を少し低くできないか？	県道のため、県に連絡しておく。
19	本島循環線の周りの木が高くて、せっかくのきれいな海岸線が見えない。県と協議して海岸線が見えるようにしていただきたい。	県へ連絡しておく。